

前回は3月に行われたFOODEX(国際食品飲料展)プレビューでしたが、今回は6月に東京ビッグサイトで行われるFOOMA(国際食品工業展)プレビューです。う~ん、業界先行きが不透明な時期に連続二回も展示会出展とは、、、積極展開の戦略か？それともひょっとして破れかぶれなの??その真意を、きた産業の営業部長、野田(取締役)に直撃インタビューです。「前回のFOODEXではガラス壇などのパッケージを中心にご紹介しましたが、機械設備も重要な当社の営業の柱。FOOMAでは、売れ筋機械、今までにない機械をご紹介します。」う~ん、まじめな答え。

では、ルーツ機械研究所の澤田(取締役、CTO-技術責任者)に聞いてみましょう。「2000年まではBREWTEX(国際醸造機械展)に毎年出展していましたが、それがなくなってしまった以来の久しぶりの東京の展示会。当社製の缶詰機のほか、イタリア、イス、アメリカなどから特徴ある機械を集めてご覧に入れます。機械の売り上げを2倍にするのが私のテーマです。」こちらも本気ですね。

最後に、きた産業のボス、喜多(代表取締役)に聞きます。「私自身が皆さんのかころにお伺いするチャンスが減って申し訳なく思っています。展示会は皆さんにお会いするチャンス。楽しみにしています。私が「ワインづくりに関する最近のトピックス」と題した講演も行いますのでぜひ来てください！」ということで、東京ビッグサイトでお会いしましょう。6月7日から10日、ブースは「1E-20」です。

Sienna's Watching Special: FOOMA preview. Continuing to FOODEX tradeshow in March, we will have our booth at FOOMA tradeshow in June. This is a food machinery tradeshow, concerning with various food & beverage industry. We will exhibit peristaltic pump (Italian), cask & "Kame" cleaning system (Swiss), micro beer canning machine (Japan, our products), wine membrane press (Italy), air tester (U.S.) and others. We are sure you will find something new at our booth. Additionally, Mr. Kita will have presentation, which title is "Recent Topics of Wine Making". See you at Tokyo Bigsight.

(Text: Sienna.K.Emiri)

ragazzini
Rotho

病院で血液を取り扱う場合には必ず小さなチューブポンプを使用しているのを記憶されていませんか？運送や扱い物質を含む液体のポンプとして、チューブポンプ(Peristaltic pumps)は広く利用されています。チューブポンプはピストンポンプ、ローブポンプ、ロータリーポンプなどのすべての長所を兼ね備えながら、それらポンプにある短所(液体内動的負担の存在や、それによる潜在的コンタミのリスクなど)を一切持たないポンプです。他のどんなサニタリーポンプも、血液用には使用されていない事実がそのメリットを物語ります。

ルーツ機械研究所では新たに(伊)Ragazzini社のチューブポンプ、「Rothoポンプ」を日本にご紹介します。Ragazziniブランドの「ピストンポンプ」は過去から多くのワイナリーで実績をあげていますが、いまでは世界中のワイナリーで「Rothoポンプ」が標準機になりつつあります。

- エアの込み込みや、それに伴う酸化のリスクはまったくありません。
- 接液部は食品グレードの複層構造チューブだけ。ピストン、シール部材や潤滑材などのコタミのリスクは絶対です。
- 「卵」を搬送すれば、黄身の部分をほとんど割ることなく送液できるほど、です。ワイナリで規定されるあらゆる搬送物を、内容物をほとんどいためることなく送液できる、理想的ポンプです。
- 逆止弁不要。チューブをピンチする(押さえる)ことでポンプ自体が逆止弁として機能します。洗浄、メンテナンスが容易。長期保管時はチューブのピンチを解除するだけ。交換部はチューブだけです。チューブ破損検出センサつき。
- 自吸式、空運転のダメージなし、正・逆回転で簡単に流れ方向が変えられます。

*ワイン送液(重括弧)、導液(重括弧)、フィル(重括弧)、ワイン送液の性、接液部充満ブローバル、ポンピングオーバーなどの用途。
Model : PSF1, PSF1D, MS1
Model : M52, M53, SF210AB, DF215AB



従来からある、「ピストンポンプ」についても、ご存じください。キャスト構造SUS316のポンプには定評があります。マストの移送やポンピングオーバーにオールラウンドの能力を発揮します。

株式会社 ルーツ機械研究所 **KITA SANGYO CO., LTD.**

Web : <http://www.kitasangyo.com>
e-mail : esaka@kitasangyo.com rm@kitasangyo.com



展示機械 1 Ragazzini の チューブポンプ



- 「チューブポンプ」をご存知ですか？接液するステンレス部品やパッキン類が一切なく、フレキシブルなチューブを回転ローラーでしごいてポンピングを行うシンプルな機構。医療用で使用されている小型のチューブポンプをご存知の方も多いのでは？
- 非常に低速で運転しますので、固形分を含んだ内容物を傷めることなく(「生卵の黄身もつぶさずに送れる」というくらい)送液することができます。ワインのモロミを送る場合、特に品質改善効果が大きいポンプです。展示するのは、チューブ径68mm、処理能力18KL/hrの「モデル MS3」(下の写真)。



- イタリア・Ragazzini(ラガツィーニ)社のRotho(チューブポンプシリーズの商品名)は、特にワイン用として有名なほか、食品・飲料、化学、建設、鉱業、排水処理、スラッジ処理などで幅広く使用されています。具体的には、ミルク、ビール、バルブ・製紙、歯磨き、洗剤、化粧品、手染め、薬品、セメント、塗料、石灰、建設現場、放射性廃棄物、、など多くの分野で採用されています。また、ヨーロッパ(伊、仏、英、独、スイス、スウェーデン、スペインなど)、北米(アメリカ、カナダ)、南米(ブラジル、チリ、アルゼンチン)、アジア(マレーシア、シンガポール、韓国、中国)など全世界で利用されています。



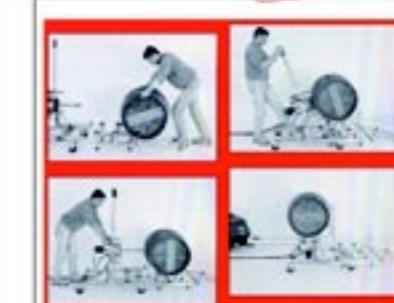
10622Ri pump ed.03 total page 2 / DIOSOBV/EH A
2003.03.01

FOOMA JAPAN 2005 国際食品工業展 誌上プレビュー

東京ビッグサイトでお会いしましょう。期間は6月7日から10日、ブースは「1E-20」です。

モデル "H/S"

- 棒の穴を上に向け、手首を手で押し込むようにして使用。洗浄ノズルが中心付近で回転し内壁の全方位を洗浄、側面に留まつた洗浄液は先端部で脱いだり出でて、排水の手間が省けます！
- 215-300リットル槽用、径のサイズは延長チューブ(オプション)で対応。



モデル "H/S Flex"

- H/Sは操作ハンドルが曲がらないが、H/S Flexは写真のように曲げられます！
- 曲げられることで、棒をラックに組んだ状態でも、陶器から棒抜き可能、棒を上げた棒を下ろすことで洗浄できます！
- 225-300リットル槽用、径のサイズは延長チューブ(オプション)で対応。



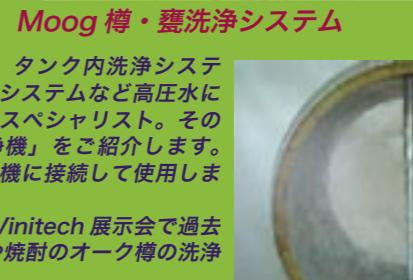
モデル "FR1K"

- 「回転ホルダー」上で位置だし(右側左上)、ノズルを左側(左下)、棒を正口(右上)させて洗浄(右下)。構造がわかります！



「窓(かめ)スペシャル」

- 「回転ホルダー」上で位置だし(右側左上)、ノズルを左側(左下)、棒を正口(右上)させて洗浄(右下)。構造がわかります！



展示機械 2

Moog 様・壺洗浄システム



●スイス Moog 社は、タンク内洗浄システムや、自動車の洗車システムなど高圧水による洗浄システムのスペシャリスト。その Moog 社の「樽洗浄機」をご紹介します。お手持ちの高圧洗浄機に接続して使用しま

- す。コンパクトで操作性がとても良好。
- 世界的に著名なワイン機器展、ボルドーの Vinitech 展示会で過去2回の賞をとった樽洗浄システム。ワインや焼酎のオーク樽の洗浄にどうぞ。
- 「壺(かめ)仕込み」は高級な焼酎やお酢に欠かせません。しかしその洗浄作業には大変手間を取られているのでは？ Moog システムを改良した壺洗浄システム「壺スペシャル」を展示します。

FOOMA JAPAN INTERNATIONAL FOOD MACHINERY & TECHNOLOGY EXHIBITION

プレゼンテーション 「ワイン設備の最新動向」

世界のワイナリーの事例をもとに、「重力式レイアウト」、「ドラマチックな外観を追及する設備」、「有名ワイナリーの相次ぐ選果コンペア導入」、「コンクリタンクやバスケットプレスのリバイバル」、「二層式タンク」など、設備の最新動向を紹介。さらに「合成コルクやスクリューキャップ」などパッケージのトピックスもご紹介します。ワイン関係の皆さん、ぜひご来場ください！

- 6月9日11時30分~12時15分、場所は東6ホール。(受付は10時から東3ホール前で可能。会場定員は70人です。)

- ご来場者にDVDを差し上げます。(「ワインと清酒のびん詰めラインのビデオ」X2、「Ragazziniポンプ」のビデオ X2、「Moog樽洗浄システム」のビデオ X1、「ビールと清酒の缶詰めラインのビデオ」X3、の8本の映像入り。)

来場者プレゼント！

DVD



250cph ビール・ガス飲料 缶詰機械 "BEER RADIX II"

TOP MICRO BREWERY LABORATORY USE BEER & GAS BEVERAGE
250cph Beer & Gas Beverage Canning Machine "BEER RADIX II"

■ 250(±5%)cph、鋭のモノブロック缶詰機械、「ビアラディクス」、空缶を投入するとエアリング、カウンタフレッシャ充填、蓋乗せ、蓋取扱い自動化で非常に高い、信頼性ができます。オペレーター1人で作業可能。アンダーカバーガッディングでエアピッケアップは非常に対応できます。

■ 全国の大手ビール醸造所や大手ブルーメーカーの研究所で10台以上が導入されています。ビールの他、実験飲料全般に利用可能です。

■ Unique 250(±5%)cans per hour, "Can filler / can seamer" monoblock, intermittent movement machine. One man operation. Counter pressure filling is controlled by pressure sensor and PLC. Under cover gassing function makes lid air pick up.

■ "Beer Radix" was developed in 1998, and over 10 units have been built for Japanese market. Many of them are used at micro breweries (commercial producer), and some units are used at major laboratories (e.g., Kowa and Suntory). "Radix" means "Roots" in Latin.

■ Beer Radix is good not only for beer but also for carbonated beverages. Canning machine for non-carbonated beverage is also available.

※ エキサン「お酒のビール」(実験用)、300mlレトロ缶(実験)、「Touring Beer」

機械内部。五から、エアリング、ビール供給、ガス圧による蓋の位置検出装置、蓋の取扱い装置、ローラーなどの構成で構成されています。

Series IIIへバージョンアップ

展示機械 3
ルーツ機械研究所の 缶詰機「ビアラディクス III」
DVD

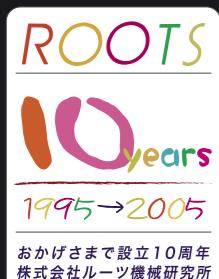
● 大手ブルーメーカー・製缶メーカーの研究所や、全国の地ビール醸造所で採用されているルーツ機械研究所製の極小規模ビール缶詰機「BEER RADIX」。従来のシリーズIIを大幅に改良した「シリーズIII」を展示します。(本稿作成時点でシリーズIIIのカタログが出来ていませんので、左はシリーズIIのものです。)

● シリーズIIまでは「蓋のせ工程」と「ガッシング(ヘッドスペースの炭酸ガスによる置換)工程」を同じステーションで行っていましたが、シリーズIIIではこれを分けることによりさらに安定したエア置换率を実現しています。(下の図面の8分割インデックスがシリーズIII)

● オプションの「ISOクラス5のクリーンエア発生装置とクロージングブース」を搭載したモデルを展示します。

● Roots Machinery Labs' "BEER RADIX" is used for both laboratory use at big beer companies and commercial production at craft beer breweries. We will exhibit new version "Series III", which has "new design under cover gassing", as well as new optional "ISO class 5 clean air closing system".

KITA SANGYO CO., LTD.
株式会社 ルーツ機械研究所
ROOTS MACHINERY LABO. INC.
http://www.kitasangyo.com



ROOTS

FOOMA JAPAN 2005 国際食品工業展 誌上プレビュー

東京ビッグサイトでお会いしましょう。
期間は6月7日から10日、ブースは
「1E-20」です。

DIEMME メンプランプレス

閉鎖型のディエムメンプランプレスは、容器に蓋を付ける機能、蓋の開け閉めと蓋との密封のチャレンジキャップスライド式に新規性があります。AE社の製品はアルミニウムが適しています。

● ホームページ (世界) の機種には「ディエムメンプランプレス」が掲載されます。

少量のブドウでも榨れる! ISO9001の品質管理標準! ブドウに優しいソフトな榨り! 先進のプログラム削減! 開度・開閉の両方が選べる! 競争力のある価格!

● ワイナリーにご採用いただきたいた AR15 TD/C (閉鎖型 1500リットル)
「閉鎖型」はタンク内にドレインチャンネルをもうけた形式で、酸化防止がメリットです。

● ワイナリーにご採用いただきたいた AR15 NS-170 (閉鎖型 1000リットル)
「閉鎖型」はタンク表面にスリットがある形式で、高品質果汁や洗浄性がメリットです。

閉鎖型 4000リットル AR 40 MS-C
閉鎖型 1万~43万リットル Millennium Series
1500リットルから超大型機まで! DIEMME(ディエム)のメンプランプレスはアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、イタリアなど世界の多くの主要市場でトップシェアです。

KITA SANGYO CO., LTD. 株式会社 ルーツ機械研究所 ROOTS MACHINERY LABO. INC.
http://www.kitasangyo.com

展示機械 4
DIEMME の「閉鎖型メンプランプレス」

● ワイン醸造工程でブドウを搾る機械です。DIEMME(ディエム)は閉鎖型と開放型の2種類を提供しているユニークなメーカー。

● 最小型の「1.5キロリットル」の「閉鎖型」モデル AR15TD/C を展示します。閉鎖型はジュースの酸化防止に有利です。小規模で高品質なワイン作りをお考えのワイナリーに最適です。

● イタリア DIEMME 社はワイン醸造設備の世界トップメーカーのひとつです。ワイン設備のことなら当社にお任せください。

↓ DIEMME の「除梗破碎機」

↑ DIEMME の「選果コンベアシステム」

↑ DIEMME の「回転かもし酵発酵タンク」

↓ DIEMME の「新世代バスケットプレス」

ROOTS CLASSIC



アメリカ Schaefer 社製 桌上ラベル貼付け機 ed.10



SCHAFFER MS6 ● 小ロットのラベル貼り作業に非常に便利な「ラベルに糊をつける機能」 ● 糊付け後にラベルをびんに貼り付けるのは手作業。したがって丸棒だけでなく角棒やカートンのラベル貼りにも対応可能。 ● 洗浄が容易。 ● ステンレス製のローラー、ドクターブレード、ストリッパーでロングライフ ● あらゆる種類の糊に対応。 ● スペアパーツを準備。部品ごとに交換可能。



FOOMA JAPAN 2005 国際食品工業展 誌上プレビュー

卓上手動式ラベラー “はるぞうくん”

主な機能
1. ブラシ糊口
2. ワニ足式
3. ハンドル

オプション
1. フラットヘッド
2. ワニ足ヘッド
3. ハンドル

● 小ロットのラベル貼り作業が非常に便利。また、複数のラベルを貼り付ける場合は、はるぞうくんが便利です。

● 小型ラベルも貼り付けることができます。

● 小型ラベルも貼り付けることができます。

卓上手動ラベル貼付け機 (コンベーラー) (販売終了)

● 施設内での販売可

● 施設外での販売可

その他の展示予定

- Schafer の卓上ラベル糊付け機「MS6」
- 卓上手動タックラベル貼り機「はるぞうくん」
- 樽の関連用品「ラッキングチューブ」、「グラスパング」「ワインシーブス」「ステアラー」など
- 卓上 PP キャッパー「モジュール P」：ベストセラーの卓上充填機 BF シリーズの新ラインナップです！

KITA SANGYO ワイン樽/Barrel/Barricque 関連商品 ed.10

NEW! 卓上 PP キャッパー
BF シリーズ “モジュール P”
ROOTS

*キャビングヘッド

<div style="display: flex; justify-content: space-between